

平成26年度第4回甲賀市公共下水道事業審議会次第

平成27年(2015年) 2月20日

於：忍びの里プララ研修室

1. 開 会

2. 市民憲章唱和

3. あいさつ

4. 協議事項

(1) 平成27年度下水道事業の概要について

(2) 下水道施設長寿命化計画について

(3) 公共下水道使用料の検討について

別冊資料

(4) 会議内容等の公開非公開の決定について

5. その他

6. 閉 会

甲賀市公共下水道事業審議会委員名簿

(任期：平成25年4月1日～平成27年3月31日)

役 職	氏 名	住 所	備 考
委 員	福 西 義 幸	水 口 町	
委 員	山 田 嘉一郎	水 口 町	
委 員	池 内 眞 弓	水 口 町	
委 員	田 村 光 男	土 山 町	
委 員	村 山 孝 男	土 山 町	会 長
委 員	前 田 敦 子	土 山 町	
委 員	岩 崎 延 幸	甲 賀 町	副会長
委 員	奥 山 清 美	甲 賀 町	
委 員	井 用 恵 子	甲 賀 町	
委 員	木 村 茂 良	甲 南 町	
委 員	山 川 芳 範	甲 南 町	
委 員	山 本 眞 弓	甲 南 町	
委 員	宇 田 康 雄	信 楽 町	
委 員	松 下 富 男	信 楽 町	
委 員	木 下 美 加	信 楽 町	

(1) 平成27年度下水道事業概要について

公共下水道事業特別会計は、限られた財源の中で終末処理場、管渠等の下水道処理施設を適正に維持管理を行うための費用を計上するほか、計画的な面整備を推進するため、歳入歳出それぞれ37億4,800万円の予算計上を予定しております。

○公共下水道事業特別会計予算

平成26年度	3,598百万円
平成27年度	3,748百万円 (対前年度比4.2%増)

【歳入の部】

1. 分担金及び負担金

平成26年度	5,021万円
平成27年度	5,480万円 (対前年度比9.1%増)

2. 使用料及び手数料

平成26年度	13億3,222万円
平成27年度	13億5,759万円 (対前年度比1.9%増)

3. 国庫補助金

平成26年度	3億1,244万円
平成27年度	3億3,350万円 (対前年度比6.7%増)

4. 繰入金

平成26年度	15億2,463万円
平成27年度	15億5,190万円 (対前年度比1.8%増)

5. 諸収入

平成26年度	459万円
平成27年度	3,390万円 (対前年度比638.6%増)
内 水洗化促進融資預託金返戻金	3,344万円 (H27より)

6. 市債

平成26年度	3億5,140万円
平成27年度	3億9,380万円 (対前年度比12.1%増)

【歳出の部】

I. 一般管理費

平成26年度	1億7,720万円
平成27年度	2億1,384万円 (対前年度比20.7%増)
委託料	公営企業会計移行業務委託
負担金	上下水道料金等関連業務負担金

II. 公共下水道事業費

平成26年度 7億6,777万円
平成27年度 8億4,620万円 (対前年度比10.2%増)

1. 公共下水道事業費

平成26年度 2億1,076万円
平成27年度 3億6,946万円 (対前年度比75.3%増)
委託料 下水道事業認可業務委託
甲賀工業団地測量設計業務委託
工事請負費 国道1号関連整備工事
貴生川西内貴地区下水道整備工事
長野地区下水道整備工事
負担金 流域下水道建設事業負担金

2. 特定環境保全公共下水道事業費

平成26年度 4億2,542万円
平成27年度 3億2,966万円 (対前年度比28.8%減)
工事請負費 水口台地区下水道整備工事他
池田地区下水道整備工事
希望ヶ丘地区下水道管更生工事

3. 浸水対策下水道事業費

平成26年度 1億3,159万円
平成27年度 1億7,369万円 (対前年度比32.1%増)
工事請負費 貴生川西内貴雨水排水路整備工事
甲南駅周辺雨水排水路整備工事
名坂地区雨水幹線整備工事

III. 施設管理費

平成26年度 6億3,338万円
平成27年度 6億3,947万円 (対前年度比6.0%増)

1. 施設管理費

平成26年度 4億8,715万円
平成27年度 5億1,066万円 (対前年度比4.8%増)
委託料 管路施設維持管理業務委託等
工事請負費 施設維持補修工事
負担金 流域下水道維持管理負担金

2. 処理場管理費

平成26年度 1億1,623万円
平成27年度 1億2,881万円 (対前年度比10.8%増)
委託料 施設維持管理業務委託等

IV. 公債費

平成26年度 20億4,863万円
平成27年度 20億4,746万円 (対前年度比0.1%減)
※平成26年度末未償還額合計見込額 259億3,403万円

(2) 下水道施設長寿命化計画について

①希望ヶ丘地区

平成25年度に公共下水道への接続を完了した同地区については、団地内集中浄化槽により昭和46年から供用開始されており、団地内管渠は相当の年月を経過し老朽化が著しく、大雨の際には不明水の流入により適正な維持管理に支障をきたしている。

よって、5箇年で下水道管の更生工事による適切な処置を施すものである。

団地内管渠総延長L=24.06km 内管更生延長 L=5.1km、人孔蓋取替475箇所

(単位：百万円)

	総事業費	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
実施設計	14										
管更生工事	536										

②土山オー・デュ・プール

平成8年度の供用開始以来20年近く経過している当施設については、設備の不具合が生じた際にその都度予算の範囲内で修繕を行ってきたが、今後耐用年数を超え集中的な更新時期を迎えることから、国の補助も受けながら総合的な更新計画を定め、適切な維持管理に努める。

(単位：百万円)

	総事業費	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
計画策定業務	17										
実施設計	20										
長寿命化工事	600										

③農業集落排水地区

市内には25の農業集落排水地区があるが、公共下水道に先行して整備を進めたこともあって、施設の老朽化が著しく、また人口減少に伴う下水道使用量の減少が進んでいる。

よって、計画的な機能強化事業による適切な施設管理を進めると共に、公共下水道への早期接続を推進する。

○公共下水道への接続計画地区(17地区)・・・和野嶺峨、貴生川、飯道寺、八田春日、中畑、今郷大澤、高嶺、榛野、岩室、神保隠岐、和田、五反田、小佐治、稗谷、宮、磯尾

○公共下水道へ接続しない地区(8地区/内2地区は機能強化済)

・・・大河原、鮎河、山内、山女原、唐戸川、宮町、畑、朝宮

(単位：百万円)

	総事業費	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
公共下水道への接続	995										
機能強化事業 (山女原地区)	15										
機能強化事業 (山内地区)	65										

申賀市市民憲章

わたしたちは「みんながつくる住みよさと活気あふれる申賀市」
を目指して、この憲章を定めます。

あふれる愛に

あなたも仲間

いろどる山河と

生きいき文化

こぼれる笑顔に

癒える安心

うみだす活力

受けつぐ伝統

かがやく未来に

鹿深の夢を